

適正受診に ご理解と ご協力を!!

～ 宇和島の「救急医療」を守るため ～

「夜間は患者が少ないから」、
「平日・昼間は仕事があるから」…

などの個人的な理由で、
救急患者以外が、外来診療時間外に
受診することを「コンビニ受診」と
いいます。

「コンビニ受診」
って、なに？



「コンビニ受診」
には、どんな
問題があるの？



①救急外来が混み合い、命にかかわるよう
な重篤な患者に対して、対応が遅れてし
まうことがあります。

②休日や夜間の救急医療体制は、限られた
医療スタッフで運営しているため、医療
スタッフの負担が大きくなります。
救急医療体制を維持するためには、医療
スタッフの負担軽減が必要です。

【参考】

市立宇和島病院 (H29 年度データより)

・入院延患者数	147,449人
（1日あたり	404人）
・外来延患者数	244,224人
（1日あたり	1,001人）
・救急患者数	15,656人
（1日あたり	43人）



みなさまの
ご理解と
ご協力を！

「地域医療」を守るために



◎かかりつけ医を持ちましょう！

病歴や普段の健康状態を把握してくれる「かかりつけ医」がいると安心です。信頼できる身近な医師を見つけ、気になることがあったら、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

◎できるだけ、平日の診療時間内に受診しましょう！

平日の診療時間内（8時30分～12時）は、医療スタッフが十分揃っていますので、診療時間内に受診しましょう。

【休日の昼間の受診は】

比較的軽症の人は、休日当番の医療機関で受診しましょう。

※休日当番医は、広報うわじまなどで確認できます。



健康診断



◎健康診断や検診で、病気の予防や早期発見に努めましょう！

※救急患者の受け入れを、お断りするものではありません。

急病などの際は、救急外来をご利用ください。

※小児救急患者は、市立宇和島病院で受け入れ、対応します。

市立宇和島病院 総務管理課

TEL 0895-25-1111(代)